



令和 7年 3月 5 日
午前・後 1 時00 分受領

令和 7年 3月 5 日

南山城村議会議長 奥 森 由 治 様

南山城村議会議員 久保 憲司

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1) 議会中継開始に向けた課題と見通しは	・過去の議会答弁で村長は議会中継の考え方に前向きの発言を繰り返してきた。 未だ実現していないが、令和 7 年度の施政方針にも当初予算にも示されていない。どう考えているか。 ・住民から「議会だより編集の在り方への疑問」の声が寄せられるなど、混迷を極めている。 議会傍聴をして頂く住民の方々にはそれぞれの都合もあり限界がある。また、議会だよりには紙面の関係から制限もある。 こうした数々の不具合を少しでも解消するためには議会の様子をつぶさに見ていただく「議会中継」がどうしても必要と考える。実施に向けたロードマップをはっきりと示してもらいたい。	村長
2) 府道 7 5 3 号に架かる「笹瀬橋」の架け替えならびに田山地域の開発への取組について	・「笹瀬橋」の架け替えについて京都府や国交省との調整も既に進んでいるとの情報が流れている。実際はどうか。 また、架け替え実施に欠かせないのが、その先に広がる需要の創出にかかっているとも言われている。 それは、単発的な企業誘致ではなく地域の総合的な開発計画にあると考える。 奥山地域周辺では既に大規模な用地買収と開発計画が立ち上がっているが、こうした民間の動きを行政として先手を取って活用することが必要であると考えます。 民間の開発にかかる動きを、村の目指す地域開発の方向性にマッチさせるためには、将来を見据えたビジョンの提示が不可欠であることを何度も訴えてきた。 年度当初に当たり、その決意と当面する課題と見通しを示してもらいたい。	村長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携 154 ページ参照)

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。